

令和元年度第1回稲毛区支え合いのまち推進協議会 議事要旨

1 日時

令和元年7月5日（金） 午後1時30分～3時00分

2 場所

稲毛保健福祉センター 3階 大会議室

3 出席者

(1) 委員 飯田委員長、古沢副委員長、安西委員、伊東委員、岩上委員、岡野委員、岡山委員、工藤委員、佐久間委員、本間委員、布川委員、長谷川委員、深味委員、眞智委員、松原委員、三石委員、宮崎委員、森脇委員、佐藤委員
※26名中 19名が出席

(2) 事務局 大塚稲毛保健福祉センター所長、久保健康課長
稲毛区地域振興課：中臺地域づくり支援室長
地域福祉課：小林地域福祉班主査、小泉主任主事
社会福祉協議会稲毛区事務所：中山所長、鈴木副所長、平木主任主事
稲毛区高齢障害支援課：藤代課長補佐、黒木高齢支援班主査

4 会議の概要

(1) 稲毛区支え合いのまち推進計画（第4期稲毛区地域福祉計画）の平成30年度の取り組み状況及び令和元年度の取り組み予定について

事務局から資料により概要説明を行い、平成30年度の取り組み状況が順調であることが報告され、委員からの了承を得た。

(2) 稲毛区の地域福祉に関する好事例等について

事務局から資料により山王地区部会における買い物支援事業「ドライブサロン」について説明があった。

主な質疑応答は以下のとおり。

<質疑応答>

長谷川委員	対象者への周知方法、利用料、介護保険サービスとの関係はどうなっているのか。
事務局	対象者の方には、民生委員から直接案内している。利用料は無料である。また、介護保険サービスとは無関係である。
深味委員	事故発生時の保険対応はどうなっているのか。

事務局	事故発生時の保険対応については、次回開催までに確認して回答する。
-----	----------------------------------

(3) ちばしウォーキングポイント2019について

本年7月からスタートした事業（1日平均6,000歩×3か月でポイント付与）について、事務局の健康課から資料により説明があった。

<質疑応答>

布川委員	付添者があっても、登録は可能か。
事務局	可能である。付添者についても、別途に登録可能である。
松原委員	自治会主催の防犯パトロールも対象か。
事務局	どんな内容でも歩いているのならば対象となる。チームでも可能である。目標は1万人なので、どしどし申し込んでもらいたい。

(4) その他

参議院選挙について説明があった。

次回開催は、本年11月に予定していることを説明した。

推進協、推進協だよりでの事例紹介等について協力依頼を行った。